

地域通貨 水水

「水水」。

町が今年度から始めた「元氣大津づくり活動事業」で使うことになる地域通貨の名前です。水の恵みにより発展してきた大津町に、みずみずしい(新鮮で、若々しく、美しい)元氣づくり活動が広がって、「スイスイ」と地域通貨が流れていくことを期待して名づけました。

「地域通貨」とは？

地域通貨は、文字どおり限られた地域でしか使えない通貨です。互いに助けられ、支え合うサービスや行為を点数や紙幣などに置き換え、これを「通貨」にしてサービスなどと交換するシステムです。地域通貨の「限られた地域でしか通貨が循環しない」という特徴を生かし、地域の人々が知恵や汗を出して、地域のコミュニティの活性化や支え合いの地域づくりを行うことができます。最近、全国各地で地域通貨のいろんな取り組みが行われています。

「元氣大津づくり活動事業」を始めた理由
環境美化運動や防犯パトロール

など各地区で実施している活動をより活発にし、町内に根付いている地域における助け合い活動やボランティア活動をさらに活性化させたいと思います。

また、「水水」の使い道のひとつに、「登録された団体への寄付」がありますが、この登録団体は寄付などで取得した「水水」を換金すること出来るので、地区や団体の活動を支援する目的もあります。

「元氣大津づくり活動事業」の仕組み

町民一人ひとりが行う「元氣大津づくり活動」に対し、町は地域通貨「水水」を渡します。町民と町が協働して町の活性化をはかる事業が「元氣大津づくり活動事業」なので

す。「元氣大津づくり活動」とは活動を4つに区分したいわゆるボランティア活動です。

「水水」を手に入れるためには、元氣大津づくり活動へ参加登録をしてください。参加資格は、小学生以上の町内在住や町内で在勤、在学している人です。登録された人は「活動報告書」に活動を記録すれば、活動の回数状況に応じて「水水」をお渡しします。

「水水」を巡らせる方法(使い方)

「水水」は、ゴミ袋との交換ができるほか、町の施設の使用料や、町が発行する証明書の交付手数料などに使うことができる予定です。また、自治会などの登録住民団体へ寄

付することができます。寄付を受けた登録団体は、取得した「水水」を町で換金することができます。個人は換金できません。

「水水」の仕組みに
秘められたもの

一人暮らしで、足腰が悪くて家の庭の草取りができない高齢者がいる地域がありました。この事業が始まったことをきっかけに、人のために地域のためにと、参加登録して活動を行っている人がいます。だれかのために「何かをしてあげたい」という気持ち、お互いに支えあう気持ちから作られる「支え愛のルール」。そこから人と人との出会いが生まれます。

この事業に参加登録すれば、自分の空いた時間を使い、他の人に何かをしてあげることができます。ちょっと困ったことがあったとき、他の人にお手伝いを頼むこともできます。多くの人がこの事業に参加登録して「水水」を使えば、地域の中に助け合いの輪が広がります。

「恩返し」は相手に返すだけでなく、受けた思いやり、やさしさの感謝の気持ちを人へ人へと送っていく、そんな「ご恩送り」をこの地域通貨「水水」はお手伝いします。

Interview

参加は社会奉仕、
子どもたちとの交流にも



下町長寿会 会長
住本 正利さん

普段から、会でお宮掃除や草取りをしていました。その活動を「活動報告書」に記入しています。活動に参加すること自体が社会奉仕だと思っています。地域のために、活動したいと思っていたことを、うまく「元氣大津づくり活動」に生かせていると思っています。会を団体登録して「水水」を寄付してもらうことはみんなが賛成しています。換金したお金は、子どもたちとの交流会などに活用したいと思います。交流会では、子どもとグラウンドゴルフ大会をするなど、とてもいい交流ができていますね。

1週間に15分、
気軽にできます



大津少年剣道クラブ
後援会長
松原 光宏さん

この活動は、1週間に15分の活動で良いので、子どもたちが普段やっている「帰るときゴミ拾い」などを気軽に報告できるのがよいですね。道場の草取りなどは、多くの子どもと保護者が参加して、手際よく作業ができるようになりました。子どもたちには、ただ剣道が強くなるだけではなく、この活動を通していろんなことを学んで欲しいと思います。団体登録は、クラブの上位組織である「大津町剣道連盟」で行い、換金したお金は、レクリエーションなど子どもたちが喜ぶようなことに使っていますね。

元氣大津づくり活動

あなたの体験記を紹介してください。

町では、「元氣大津づくり活動」の輪をさらに広げるため、皆さんが地域で取り組んでいる事例や体験談を募集します。

応募資格

元氣大津づくり活動に参加し活動する個人や団体。

応募方法

郵便、FAX、電子メール(それぞれ住所・氏名(団体名)・電話番号・活動内容)を記入して応募してください。

※活動風景の写真がある場合はご連絡ください。

応募・問い合わせ

役場企画課 地域づくり推進係
☎ (293) 3118
FAX (293) 4836
メールアドレス kikaku@town.ozu.kumamoto.jp